

各位

上場会社名 日本フォームサービス株式会社
 代表者 取締役社長 山下 岳英
 (コード番号 7869)
 問合せ先責任者 総務部長代理 小坂 嘉彦
 (TEL 03-3636-0011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年11月14日付「平成29年度9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました平成30年9月期(平成29年10月1日～平成30年9月30日)の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,939	△70	19	10	25.10
今回修正予想(B)	2,771	△135	△34	△624	△1,567.00
増減額(B-A)	△167	△65	△53	△634	
増減率(%)	△5.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)	2,748	△90	4	△23	△59.00

平成30年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,639	1	△5	△12.60
今回修正予想(B)	2,470	6	△582	△1,462.90
増減額(B-A)	△168	5	△577	
増減率(%)	△6.4	582.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)	2,601	1	△26	△65.60

当社は、平成30年4月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

連結業績においては、売上高につきまして、函物及び機械設備関連事業において納期延期等の要因により減少しておりますが、概ね前回予想値を確保できる見込みであります。

また、利益面につきましては、主に工事施工を請け負う関連子会社において、売上高は確保できてはいるものの、大口案件に対する追加工事等が発生し、原価が増加したこと等の要因により、連結営業利益、連結経常利益は大きく前回予想を下回る見込みであります。

一方、個別業績においては、売上高は多少下回ってはおりますが、原価低減並びに経費削減等を進めた結果、個別経常利益は前回予想を上回る見込みであります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、株式売却による特別利益があったものの、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用により、保有している土地・建物について減損処理を行い5億7千3百万円、さらに一部の陳腐化したたな卸資産に関して廃棄を行ったため、特別損失2千3百万円を計上したことから前回予想を下回る見込みであります。なお、特別損失の詳細につきましては本日公開いたしました「特別損失(減損損失並びにたな卸処分損)の計上に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以上